

# かしま 議会だより

## 第66号

■発行 佐賀県鹿島市議会 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314  
■編集 議会だより編集委員会 ■印刷 鹿島印刷株式会社

平成23年10月



第14回かしま伝承芸能フェスティバル  
誕生院保育園 よさこい

### 今回の記事・企画

9月定例会日程と議案	2～3P
議案審議	4～6P
一般質問	6～9P
議長交際費	9P
議会報告会のご案内	10P
鹿島市議会ホームページ紹介	11P
議会あれこれ・編集後記	12P

定例会

九月定例会

平成23年 鹿島市議会

9月定例会会期日程

1、会期

自 平成23年9月22日  
至 平成23年9月22日

2、日程

【9月】

2日 開会

・会議録署名議員の指名  
・会期の決定

・議案の一括上程

3日 休会

4日 休会

5日 休会(議案研究)

・発言内容通告を締切

6日 休会(議案研究)

7日 議案審議

8日 休会(議案整理)

9日 休会(議案研究)

10日 休会

11日 休会

12日 決算審査特別委員会  
(水道現地調査)

13日 決算審査特別委員会  
(水道事業会計)

14日 常任委員会(議案・請願)

15日 一般質問

16日 一般質問

17日 休会

18日 休会

19日 休会

20日 一般質問

21日 調整日(一般質問)  
22日 委員長報告、議案審議  
・質疑、討論、採決  
閉会

議案

市長提出議案等

(1) 報告第5号 専決処分

事項の報告について(事故  
による損害の賠償)

(2) 報告第6号 平成22年

度鹿島市土地開発公社  
決算について

(3) 報告第7号 平成22年

度鹿島市一般会計継続費  
精算報告書について

(4) 報告第8号 専決処分

事項の報告について(事故  
による損害の賠償)

(5) 議案第34号 平成22年

度鹿島市水道事業会計  
決算認定について

(6) 議案第35号 鹿島市災

害弔慰金の支給等に関  
する条例の一部を改正す  
る条例について

(7) 議案第36号 平成23年

度鹿島市一般会計補正予  
算(第4号)について

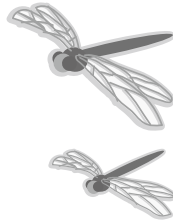
(8) 議案第37号 平成23年

度鹿島市公共下水道事  
業特別会計補正予算(第

	中村 一堯	稲富 雅和	勝屋 弘貞	竹下 勇	角田 一美	伊東 茂	松尾 勝利	松本 末治	光武 学	徳村 博紀	福井 正	水頭 喜弘	橋爪 敏	松尾 征子	橋川 宏彰	中西 裕司		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	議長	賛成全員	認 定
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	決算審査特別委員会を設置し付託															議長		継続審議
																議長		継続審議
																議長		継続審議
																議長		継続審議
																議長		継続審議
																議長		継続審議
																議長		継続審議
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	同 意
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長	賛成多数	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	可 決

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 除…除斥(議案に利害関係を有するため審議に参加できない)

- (9) 議案第38号 平成23年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- (10) 議案第39号 平成23年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
- (11) 議案第40号 鹿島市庁舎空調設備改修工事の請負契約締結について
- (12) 議案第41号 平成22年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定について
- (13) 議案第42号 平成22年度鹿島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
- (14) 議案第43号 平成22年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算認定について
- (15) 議案第44号 平成22年度鹿島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- (16) 議案第45号 平成22年度鹿島市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について
- (17) 議案第46号 平成22年度鹿島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- (18) 議案第47号 平成22年度鹿島市給与管理特別会計歳入歳出決算認定について
- (19) 議案第48号 鹿島市教育委員会委員の任命について
- 議員提案議案等
  - (1) 意見書第3号 「子ども・子育て新システム」の撤回を求める意見書(案)
  - (2) 意見書第4号 円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書(案)
  - (3) 意見書第5号 TPP交渉参加に反対する意見書(案)



# 次のことを審議し決定しました

## 【9月定例会】

議案第34号	平成22年度鹿島市水道事業会計決算認定について
議案第35号	鹿島市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第36号	平成23年度鹿島市一般会計補正予算(第4号)について
議案第37号	平成23年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第38号	平成23年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
議案第39号	平成23年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について
議案第40号	鹿島市庁舎空調設備改修工事の請負契約締結について
議案第41号	平成22年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第42号	平成22年度鹿島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第43号	平成22年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第44号	平成22年度鹿島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第45号	平成22年度鹿島市老人保健特別会計歳入歳出決算認定について
議案第46号	平成22年度鹿島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第47号	平成22年度鹿島市給与管理特別会計歳入歳出決算認定について
議案第48号	鹿島市教育委員会委員の任命について
意見書第3号	「子ども・子育て新システム」の撤回を求める意見書(案)
意見書第4号	円高・デフレを克服する経済対策を求める意見書(案)
意見書第5号	TPP交渉参加に反対する意見書(案)

# 議案 審議

議案第34号

## 水道事業会計について

竹下 勇議員

**質問** 有収率が79.4%と低く老朽管による漏水が心配されるが、取り換え計画はあるか。  
黒字決算の時に前倒しにでもできないか。

**答弁** 40年以上経過する老朽管も多いが、管の取り換えは多額の費用が掛かることから、年次計画をたて大きな漏水がない限り、国県道の改修工事に合わせて行っている。



議案第34号

## 平成22年度鹿島市水道事業会計決算認定について

伊東 茂議員

**質問** 過去3カ年、給水原価は下がり供給単価は上がっている。平成22年度決算の純利益は1億円を超えている。全額を減債積立金への積み立てとなっていて市民の皆さんは生活費の水道光熱費を少しでも抑えたい心境です。市民への還元(料金値下げ)の検討はされたのか。

**答弁** 平成12年料金改定以来、黒字が続いており今後も毎年6千万円近くの黒字を見込んでいる。しかし、全国的に給水収益は減少傾向にあり見極める必要がある。また今後、投資事業を行わなければならない。当面の事業予定として老朽排水機の改修工事などあり健全な事業計画を立てたい。

議案第34号

## 料金引き下げのため基本の見直しを

松尾 征子議員

**質問** 段階的な料金体系になっている。5.0mまで千円。これは2.0mでも5.0mでも千円となる。10.0mまで千六百円、6.0mでも10.0mでも千六百円になる。料金体系の見直しにより料金引き下げを取り組むこと。

料は千円だが、それを六百円とか五百円と一律にする」と統一が出来ればと、統一化を検討する。



**答弁** 公平、公正を期するならば、5.0m以下の使用者については2.0m位の減免的なこと。5.0m以下の使用

議案第36号

## 担い手農地高度化集積事業について

中村一堯議員

う対応するのか。

**質問** 平成19年度に実施された担い手農地高度化集積事業の助成金で、鹿島市は県から約1750万円を助成されたが、鹿島市から166万円が返還されることとなった。農業の振興は喜ばしいことだが、助成金の返還の一部に市民の血税が使われることは遺憾である。今後、どう対応するのか。

**答弁** 助成金の返還に至ったことは、鹿島市民の皆様にお詫び申し上げます。この事業は、県の指導を受けて取り組んできましたが、会計検査院との見解が違っていた。今後、同じ事をおこらないようによりしっかりチェックしていく。



議案第36号

教育振興費について

稲富雅和議員

中学校費の「教育

振興費」の中で全国大会

参加補助に、全額補助、九

州大会補助に三分の二補

助とありますが、内訳と

小中学生の子供たちは、鹿

島市の代表であります。

鹿島市を上げて応援して

頂きたく、九州大会の出

場も全額補助にして頂き



たいと思いますが、考えを

お聞き致します。

**答弁** 今回全国大会に1

名、九州大会に5名、交通

費、宿泊費等を補助しま

した。

今は学校教育の一環であ

り市の代表であると認識

していますし、他市町にも

調査して検討していきま

す。

議案第36号

市内体育館にAEDを設置

徳村博紀議員

館内にAEDを設

置となると休校時、緊急

な対応ができないのではな

いか。ただ誰でも使える場

所というのはセキュリティ

ーの問題も生じてくる。設

置場所については慎重に考

えていただきたい。

**答弁** 体育館の外と言う

事も考えたが議員おっしゃ

る通りセキュリティの問題

があり、結露による故障

や盗難等が考えられる。室

内の目立つ所に設置し緊

急時には窓を割って入ると

いうことを想定して考え

議案第36号

健康診断について

勝屋弘員議員

検診内容及び受診

者の状況と促進における

人数の推計は。働き手が

欠けると家族はもちろん、

雇用側も困ることになる。

確実に受診者が増えるよ

うに対策を期待する。

**答弁** 働く世代の大腸ガ

ン検診促進事業として、5

歳刻みで41歳～61歳まで

の大腸がん検診を行いた

い。大腸がんは早期発見を

すれば治癒率70%以上の

非常に治りやすいガン。検

便の検査キットを無料で

配布をする。

対象は2300人程、ハ

ガキで通知をする。受診希

望者は20%前後、500人

程を見込んでいます。



議案第36号

平成23年度鹿島市一般会計補正予算(第4号)

松本末治議員

災害対策一般経費

○防災無線の整備ほかに

おいて、地域住民の防災

整備上、現在の「防災行

政無線」が聞こえず不備

な地域がある。その地域へ

の防災対策整備をどう考

えられるか、又緊急時「ド

クターヘリ」が佐賀県では

未整備である。県への要望

についてのお考えについて。

**答弁** 防災無線等の整備

対応も検討する。防災対

策等ドクターヘリの県内整

備については、今後は災害

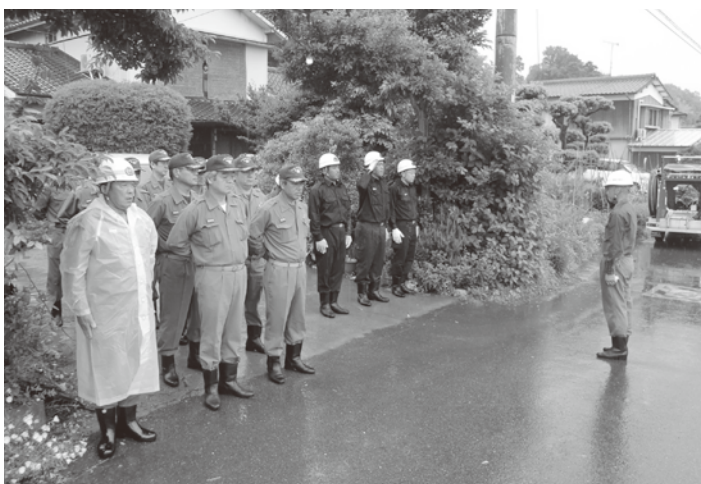
対策震災に備え是非必要

と考える機会を捉え対応し

たい。

是非ともよろしくお願

いする。



議案案審議

議案第36号

まちづくり懇話会について

角田一美議員

「みんなですすめるまちづくり」を具体化するため「まちづくり懇話会」を設置する計画であるが、懇話会の構成・任期・機能をどのように考えているか。

懇話会の構成は市内各団体の代表、市民からの公募等で15〜20名程度

想定。市長の私的な諮問機関として長期、常設を

考えている。機能としては「歴史・文化を活かしたまちづくり」「まちなかにぎわい創出」のための具体的かつ有効な施策について市民の皆さんで議論していただき意見をまとめて提言をお願いすることにしていく。

議案第41号

実質公債費比率について

橋爪 敏議員

実質公債費比率が平成21年度は15.8%、平成22年度は13.3%と改善している。主な理由は。

実質公債費比率は、3ヶ年の平均値で算出しており、比率の高い年度が算出対象年度から外れたこと。

財政基盤強化計画に基づき、新規の市債発行を極力抑えてきたことにより公債費が減少し、単年度

数値が改善してきたことがその要因である。



一般質問

一般質問

市政運営と第五次総合計画について



橋爪 敏議員

昨年5月の市長就任のとき示された、鹿島のまちづくりに関する「優先課題10項目」の取り組み状況と達成度をどのようにとらえておられるか。

「新風創造」「連携と発掘」を市政運営の基本にすえ、優先課題の中では、「新しい発想での中心市街地の活性化」「市民、職員との連携を積極的に支援」「市民と行政の連携・協働」「国や県、周辺自治体との連携」などが概ねイメージ通りのスタートが切れたと思っている。

農業振興について

農産物価格の低迷と農業再生の考えは。

価格は関係である。米の年間消費量は一人当たり60kgで10年前より10kg減少、野菜が15%、果物が20%から40%と減少している。みかんの減少の要因は①消費のスタイルの変化②果物の種類の増加③子供若者女性のみかん離れが考えられる。農業で勝ち抜くためには、自分の目標を定めて、情報を整理し現状を踏まえて、最後は自分で選択の方向を判断することである。農業再生には①大規模化②多角化③第六次産業化の三つの方向がある。これらの施策を構築する場をもつことも重要である。

鹿島市都市計画見直しについて



福井 正議員

鹿島市都市計画は、昭和四十八年制定された。これまで市道整備、都市公園整備、エイブル建設等様々な取り組みがされてきた。市道は計画があるが、取り組まれていない道路が多数ある。計画策定時より人口、家屋数、経済状況等は著しく変化している。今後の状況の変化に合わせて、都市計画の見直しが必要だと思ふ。また鹿島駅周辺整備や用途地域について、コンセプトをはっきりした計画が必要だと思ふがいかが。

体的に見直したい。

再生可能エネルギーへの取り組み

平成十七年鹿島

地域新エネルギービジョンが作成された。太陽光発電はある程度進んだが、中小水力、バイオエネルギー等、他の新エネルギーは未着手である。国の再生可能エネルギー法成立を受け、鹿島にあった新エネルギーへの取り組みが必要と思ふが、取り組みは。

国のエネルギー政策見直しに合わせて、遅れないように取り組む。



一般質問

原発の計画的撤退を



松尾 征子議員

**質問一** 原発の「安全神話」はくずれた。政府は過酷事故対策は警告を無視して何の対策もとってこなかった。

「やらせメール」推進意見の動員までして原発を稼働してきた。知事はその先頭にたつてきた。玄海原発から50kmにある当市の市民生活を守る為に原発撤退に力をつくすこと。

**答弁** 原発事故はへたをすれば国がほろび地域がくずれる。新しく原発をとする考えの人は少ないと思う。私もそう思う。「安全神話」がくずれたので止めてしまおうではなく、おつしやった様に計画的な撤退に一番期待をしている。



乳幼児医療費  
窓口無料へ

**質問二** 子供の医療費無料化の制度が十分に利用

出来ずにいる。無料といっても一旦窓口で料金を支払わないといけない。窓口無料に出来ない障害は何か。又早急に無料にすること。

**答弁** 障害は市町毎の制度が異なっていること。実際の仕事は病院がやっている。

窓口無料については県が取りまとめをしている。窓口払いが出来ないかという取り組みがされている。24年度中に実施出来るようにと県内調整をやっている。

鹿島市が目指す都市像の実現のための具体的施策について



稲富 雅和議員

**質問一** 集いの広場について、市外から転入してこられたお母さんたちから、気軽に足を運べる場所がないということをよく言われます。小さな子どもを抱え

親しい友達や頼りになる親類も近くにいないという人も多く、子育て世代の集いの広場が必要だと思えますがどのようにお考えですか。

**答弁** 26年までに作りたい計画。今は県内県外、白石町等でされていて、調査視察、研究しています。26年までは、準備期間なので今後事業につなげるまでどのくらいの要望、どのくらいの方に来てもらえるのか、そして短期的にはどうかは、調査します。

行財政改革の取り組みについて



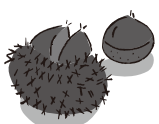
竹下 勇議員

**質問一** 鹿島市は、早くから行財政改革に取り組み、一定の成果を上げてきたが、今後も税収や交付税は大きな伸びを期待できず、健全な財政状況とはいえない。後年にツケを回さないために、事業内容のバランスを工夫し、取り組んでもらいたい。来年度の予算編成で、重点配分を考えている事業分野はあるか。又、今後市民会館の建替えの計画はあるか。

**答弁** 行財政改善計画が完了し、23年度から予算編成に少し余裕が出た。これまで手つかずになっていた事業等にも着手したい。市民会館の建替えについては、23年度耐震診断を行い、総合的に判断したい。

**質問二** 鹿島市が目指す社会教育の方向性は？社会教育の充実が望まれるが、約1000万円と少ない事業費の中、どのような社会教育事業に取り組みられているか。職員等にスキルアップ研修や生涯学習以外との共同事業の現状はどうか？

**答弁** エイブル講座や中央公民館で事業を開催、今後は地区公民館での事業開催も計画している。職員には、実務の中でノウハウを身につけさせたい。青少年育成市民会議や民間団体とネットワークで事業を行なっていて、今後さらに協力関係を深めたい。



一般質問

放射性物質に関する対策について



徳村博紀議員

**質問一** 放射性セシウムに汚染された稲わらを与えられた可能性のある牛の肉26.9kgが5月13日～22日に鹿島市のスーパーで販売された。この26.9kgが汚染度合いも含めてどうだったのか。また畜産関係だけでなく農水産物全般についても、放射能に対する今後の当市の対策は

**答弁** この26.9kgに関しては不明。今回のケースから考えて暫定規制値内と想定されるため即座に人的影響があるとは考えにくい。農畜産物については国・県が厳しい検査を実施している。その検査機関に委ねたい。



**質問二** 今回法改正により子ども手当から給食費を天引きすることができるとなった。このことについて給食費の悪質滞納者に対しては天引きの同意を取り付けていかなければならないと思うが、市としてはどのような方向でいくのか。

**答弁** 早ければ来年2月から天引きが可能となる。この制度を活用して滞納解消に結び付けていきたいと考えている。

都市計画道路と幹線市道の整備について



角田一美議員

**質問一** 都市計画道路の半数以上が未着手のまま放置してある。都市計画を見直し、未整備路線の整備方針を示すべきではないか。西牟田スーパーモリナガ店前の区画街路、市道大殿分・伏原線の国道444号線、片山橋間、中川内・広平線の県道、金原間が未整備で幅員が狭く危険である。整備計画はないか。

**答弁** 都市計画は策定から四十年経過し、社会情勢も変化しており、将来のまちづくりを見据えて計画の必要性や事業の実現性等を総合的に検証し見直したい。西牟田の交通混雑の解消は、既存道路の改良等優先的に検討、広平線については事業投資効果から延伸整備が必要であり現在線形について検討中、片



山橋については昭和三十九年架け替えて今年度の橋梁点検結果や交通量調査結果を踏まえ検討する。

高齢者福祉施策について

**質問二** 介護保険制度の利用状況と、施設の充足状況はどうか。又、施設の過不足はないか。

**答弁** 高齢者8005名中要介護認定者は1537名、認定率19.2%、実利用人数は1228名である。施設数については、杵藤介護保険事務所が3年間の給付見込みを基に設定されており、管内全体では、充足に近い状態である。

水環境問題



水頭喜弘議員

**質問一** 下水道の計画については経済効率性、地域的特殊性等を踏まえ将来を展望し見直しは当然と言わざるを得ません。公共下水道の基本計画の見直しについては現在、市内ではどのような議論がなされているのか。

**答弁** 公共下水道の全体的な計画の見直し案の構想に着手しているが、市内全体の水洗化の実現に向け24年度中途には議会に



農業問題

その案の提示ができるようにしたい。

農業問題

**質問二** 5年に一度発表になる「農林業センサス」速報値では国内における農業離れの現状を改めて浮き彫りにしたが、鹿島市の現状はどうかについて、農業者の実態調査あたりは何か調査をされたことはあるのか。

**答弁** 昨年9月から10月にかけて、農業経営意向調査ということで10項目程度の調査を行い農家の約90%から回答をいただいた。調査結果では中山間地においては耕作放棄地がイノシシ対策と同様の割合で、また平坦地では米価の低迷等農産物の低迷による営農意欲の低下、市内全体的に後継者不足での営農継続に対する不安等の意見が大半を占めている。



鹿島市産業の振興



松本末治議員

一次産業の振興

**質問一** 「安全安心」対策が鹿島ブランドづくりの第一条件と考え「鳥獣被害対策」が、生産者の「生産意欲向上」だと考える。電

**質問一** 産業振興と交通網整備、国道207号線の整備が進まない。有明海岸沿いは消波ブロックが整備されず、高潮時の強風で車道の車、又、水田、ミカン園で塩害を受ける。鉄路についても鹿島駅迄は特急が現況通りの確保が太良町と共に必要である。又、国道498号線を鹿島駅前基点へ道路整備変更計画は、出来ないか。

**答弁** 207号消波ブロック対策は今後単事業「道路防災事業」採択へ努力する。鹿島駅前からの道路は、今後駅舎の整備、駅前周辺整備と併せた道路網の整備も考え対応する。

※大事な鹿島の動脈、早急な対応を隣接市町と共に努力して欲しい。

牧、ワイヤメッシュ、罨免許取得補助は対応いただいているが「春、夏場の鳥獣対応処理場、投棄場所」の考えはないか、又新規就農者が出来た際、市産業振興策として支援の方針はないか。

**答弁** 現在捕獲「猪」は六割以上が20kg未満で食肉に適せず埋却をお願いし今後も同じです。新規就農者だけでなく後継者に「儲る道」を一緒になりその後継者に合った手助けをする。

※鹿島市産業振興の為、市職員、議員公僕となり頑張ります。

一般質問

金額単位：円

公表します、議長交際費。



区分	7月		8月		9月		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
弔慰			4	12,000			4	12,000
見舞い								
祝儀	3	11,000	2	8,000	1	5,000	6	24,000
会費	1	2,000	1	5,000			2	7,000
接遇								
その他	1	5,160			1	4,200	2	9,360
合計	5	18,160	7	25,000	2	9,200	14	52,360



## 県外からの鹿島市議会への 議会視察がすでに3件ありました。

### ●7月14日

「神奈川県綾瀬市議会」  
(議会基本条例について)

### ●8月30日

「京都府宇治市議会」  
(議会基本条例、本会議のライブ中継につ  
いて)

### ●9月27日

「長崎県長与町議会」  
(議会基本条例、議会中継について)

鹿島市議会は、平成22年の9月議会にお  
いて「鹿島市議会基本条例」を制定しまし  
た。市民と議会、行政と議会の在り方を決定  
し、市民の皆様が開かれた議会運営を図っ  
てまいります。

平成23年度初めに「鹿島市議会運営等  
改革検討会」を設置するなど議会改革に鋭  
意、努力しております。また、6月市議会からイ  
ンターネットの動画共有サービス「ユーストリ  
ーム」による本会議のライブ配信、録画配信  
を行い、全世界に情報発信を行っています。

～市民と議会がともに歩む～

## 第2回 議会報告会のご案内

鹿島市議会では「市民の皆様が開かれた議会」をめざして「議会報告会」と「記念講演会」を開催しま  
す。また今回は、まちづくりについての特別講師として、佐賀県統括本部 最高情報統括監 森本登志男  
氏の【「元気な地域」とは?】というテーマでの講演もあわせて実施しますので、多くの皆様のご参加をお  
待ちしております。

●と き 平成23年**11月11日(金)** 19時00分～21時30分

●ところ 鹿島市生涯学習センターエイブルホール

### ●内 容

#### 第1部 19時00分～20時20分

- 議会の仕組み、活動
- 特別委員会について
- 質疑応答

休憩(10分間)

#### 第2部 20時30分～21時30分

- まちづくり講演会  
講演テーマ 「元気な地域」とは?  
講師=森本登志男
- 質疑応答



#### 講師紹介

佐賀県統括本部最高情報統括監  
【主な経歴】  
昭和61年3月 京都大学工学部卒業  
平成7年6月 マイクロソフト株式会社入社  
事業計画室 室長、市場開発部 部長  
平成21年5月 自治体経営部シニアマネジャー  
平成19年7月から現在  
総務大臣委嘱 地域情報アドバイザー  
平成23年4月1日から佐賀県庁就任

●鹿島市議会のホームページ●

市議会ホームページ案内



本会議場での質問状況を見るには、「鹿島市議会」で検索してここをクリックしてください。

ホームページアドレス <http://www.city.kashima.saga.jp/gikai/>

## 議会あれこれ (平成23年7月～9月)

### 【7月】

- 1日 議会だより・ICTプロジェクト第1回検討会
- 5日 議会だより編集委員会  
杵藤地区広域市町村圏組合議会7月臨時会
- 12日 議会だより編集委員会
- 15日 農商工連携推進特別・まちなか活性化特別委員協議会  
議会だより編集委員会
- 16日～ マッドリンピック訪韓
- 21日 佐賀県市議会議長先進都市視察研修  
(～22日迄)
- 29日 建設業界と市議会総務建設環境委員会との意見交換会

### 【8月】

- 1日 佐賀県西部広域環境組合臨時議会
- 3日 全員協議会(議員研修報告会)  
平成23年度佐賀県市議会議長会議員研修会・交流会
- 4日 文教厚生産業委員と産業3団体との意見交換会
- 9日 まちなか活性化特別委員協議会  
議会だより・ICTプロジェクト第2回検討会
- 10日 議会報告会プロジェクト第1回検討会  
平成23年度知事・市町議会議長懇話会・懇談会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 杵藤地区広域圏組合議会8月定例会事前勉強会



- 22日 政務調査費プロジェクト会議
- 23日 全員協議会  
総務建設環境委員協議会  
文教厚生産業委員協議会
- 26日 杵藤地区広域市町村圏組合議会8月定例会  
鹿島・藤津地区衛生施設組合議会8月定例会  
議員研修(政策立案と条例制定)
- 29日 議会報告会・議場開放プロジェクト会議
- 30日 まちなか活性化特別委員会現地調査
- 31日 議会運営委員会  
嬉野市議会へ(政務調査費プロジェクト委員)視察

### 【9月】

- 2日 9月定例会 開会  
全員協議会  
神崎市議会へ(政務調査費プロジェクト委員)視察
- 7日 議案審議  
議会運営委員会
- 12日 決算審査特別委員会(水道事業会計)現地視察
- 13日 決算審査特別委員会(水道事業会計)審査全員協議会
- 15日 9月定例会一般質問
- 16日 9月定例会一般質問
- 20日 議会運営委員会  
9月定例会一般質問  
総務建設環境委員協議会  
文教厚生産業委員協議会  
全員協議会
- 22日 全員協議会  
9月定例会議案審議、委員長報告、採決、閉会
- 26日 議会だより編集委員会  
JAと文教厚生産業委員との意見交換会
- 28日 まちなか活性化特別委員協議会
- 30日 鹿島・藤津地区衛生施設組合議会臨時会

## 編集後記

超大型の台風12号は、和歌山・奈良県を中心に甚大な被害をもたらしました。幸い鹿島市においては、台風被害もなく無事実りの秋を迎えることができました。鹿島市議会では、議会基本条例で定めている基本原則・市民との関係、議会広報の充実等々について、その実現に向けての取り組みを強化していかなければならないと思います。この議会だよりを通じて、より多くの市民の皆様と議会と市政に関心を持っていただくよう、更にわかりやすい紙面づくりに努めてまいります。

### 【編集委員】

委員長 光 武 学  
副委員長 角 田 一 美  
委員 中 村 一 美  
橋 爪 敏

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。